



# 一本道

相良中学校通信 No.38

令和5年2月16日

校長 吉田憲一

## 1 入学者説明会、22名の目が輝いていました。

2月7日、入学者説明会を行いました。来年度入学予定の22名の子ども達と保護者の皆様に来校いただき、次の4つの内容を行いました。①家庭におけるネット利用について ②授業参観(国語、英語、技術) ③入学者説明会(・学校生活 ・部活動 ・交通等) ④部活動見学 の4つです。校長挨拶の中で、子ども達に「中学校入学、『不安』と『楽しみ』どちらが大きい？」と尋ねました。結果は、不安12人、楽しみ10人でした。「どちらが大きくてもいいのです。ただ、中学校入学という節目は大きな成長につながります。これは確かなことです。」と話しました。22人の目が輝いていました。22名の入学を心から楽しみにしています。待っています。



## 2 「朝の読書応援賞」熊本県で初受賞。100冊の本寄贈！

2月8日、図書委員10名に校長室に集まってもらい、「朝の読書応援賞」の賞状と100冊の本の贈呈を行いました。「朝の読書応援賞」とは、YA出版会という全国の12の出版社が、中学・高校生世代に対し本との出会いの場を多く作り、読書環境を整えること、並びに朝の読書運動の広がりや発展等を目的に、平成16年度より、年間に全国で1つの学校を選出し、賞状並びに100冊の書籍の寄贈を通して応援されている取組です。

本賞の受賞は、熊本県で初めてだそうです。11月に受賞した「朝の読書大賞優秀校」の受賞に引き続き、本校の朝の読書を中心とした読書活動がまた認められました。人吉新聞社の取材に対して、図書委員長の中園すみれさんは「100



冊の本を頂くことは初めてのことだと思います。ありがたいです。私たちはあと少しで卒業なので、あまり読めませんが、在校生は色々なジャンルの本があるので楽しみだと思います。朝の読書は、集中力を高めるし、知識を豊かにしてくれていると思います。」と話してくれました。

冊の本を頂くことは初めてのことだと思います。ありがたいです。私たちはあと少しで卒業なので、あまり読めませんが、在校生は色々なジャンルの本があるので楽しみだと思います。朝の読書は、集中力を高めるし、知識を豊かにしてくれていると思います。」と話してくれました。

## 3 再挑戦 My ハンカチ100%、今回は抜き打ちチェックです。

2月10日、保健委員会が「再挑戦 My ハンカチ100%」の取組を行いました。前回の6月は、最後の日に見事100%達成しました。今回は、「いつでも100%であってほしい」という思いから抜き打ちでチェックをするそうです。その第1回目が本日でした。1年生の保健委員の中村まひろ君と吉松ななみさんが結果を給食時に放送で伝えていました。100%のクラスが3クラス、残念だったクラスが2クラスでした。あと3回抜き打ちハンカチチェックがあるようです。さて、目標達成できるでしょうか。保健委員会の放送で、最後に言う決め台詞があります。「心に優しさを！ポケットにハンカチを！」です。カッコいい決め台詞です。

## 4 来年度に向けて専門委員会始動

2月14日、2年生が新委員長として委員会をとりしきる初の専門委員会が行われました。私が出張のためいなかったのですが、2年生の担任の長野先生に様子を聞きました。2年生の不安は大きかったようですが、3年生にアドバイスを受けながら、本年度のまとめや来年度の計画等について、司会進行を行っていたようです。新保健委員長の東とうま君は感想を



次のように述べました。「進めることはできましたが、他の委員への指示が難しかったです。旧委員長(一松たいせい君)がフォローしてくれて助かりました。」今後、この委員会活動を通して、2年生のリーダー性が成長するとともに、新たな相良中学校を創っていく原動力となることでしょう。楽しみです。



相良中 HPへ